



# みどり病院職員と一緒に健康づくり



各地域で、みどり病院の職員を講師に、健康づくりの輪が広がっています

## 三輪支部



6月12日、みどり病院の放射線技師を講師に「骨密度測定」班会を8名で開催しました。年に一度定例として開催しており、前回と比較をしながらお互いにチェックをしています。

## 桜台支部



6月27日放射線技師を講師に骨密度測定を開催し、21名の参加となりました。今回は、事前に訪問してお誘いしました。

## 北山・東山支部



7月9日みどり病院の検査技師を講師に「肺活量測定」班会が、10名で開催されました。

## 各務原支部コスモス班



7月2日、みどり病院の看護師を講師に「認知症について」の班会を5名で開催し、不安に思っていることを出し合うことが出来ました。

## 芥見南支部



6月10日、今問題になっている紅麹に関わって「自分が飲んでいるサプリは大丈夫なの？」という不安な声地域から聞こえ、「サプリメントとは？」というテーマで、薬剤師を講師に学習会を開催し、22名の参加者となりました。結局、サプリが「効くか効かないか」「良いか悪いか」の判断は、自己責任のようです。

## 藍川支部



5月30日みどり病院の理学療法士、作業療法士を講師に「嚥下について」の班会を10名で開催しました。嚥下を鍛えるには、意識して腹式呼吸や発声をすることを学びました。



## 2024年 国民平和大行進

岐阜民医連反核平和委員会 委員長 足立 明彦

みどり病院に国民平和大行進が来ました！6月11日(火)に各務原で愛知県より引継ぎ式を行い郡上や美濃市の行進を終え、6月14日(金)に関市役所から岐阜美江寺公園までの行程の中でみどり病院に来ました！全国の通し行進者をはじめ、地域の方、民医連職員を含め60名の方がみどり病院まで行進してくれました。みどり病院前には沢山の地域の方や職員の方が拍手や激励の声で出迎えてくれました。

新みどり病院前では松井院長や全国通し行進者の大村さんが、平和への願いを呼びかけました。

8月の広島・長崎の原水爆禁止世界大会に向けて全国で行進をします。核兵器のない平和な世界、核兵器禁止条約に参加する非核・平和の日本を実現するために皆さん、これからも「核兵器なくそう！」「平和な世界を！」を呼びかけましょう！

## あじさい平和のつどい

華陽診療所 渡邊 博美(看護師)

例年より2週間ほど遅い梅雨入りでしたが、紫陽花の花が咲くこの時期に「あじさい平和のつどい」が6月22日に開催されました。白山・梅林・華陽地域の9条の会と華陽診療所9条の会の合同企画です。

コロナ禍での中断があったが、昨年からは華陽公民館で再開し2年目となり約40名の参加でした。華陽9条の会会長の林さんより、台湾有事を口実に着々と進む日本の右傾化が懸念され、何としても9条改憲を阻止しなければならぬと冒頭に挨拶がありました。

講演に先立ち、沖繩県うるま市のゴルフ場跡地に自衛隊訓練場建設計画を断念させた経過のDVDを観ました。建設反対運動は保守革新などイデオロギーに関係なく沖繩の民族としての誇りをかけた粘り強い活動

講演に先立ち、沖繩県うるま市のゴルフ場跡地に自衛隊訓練場建設計画を断念させた経過のDVDを観ました。建設反対運動は保守革新などイデオロギーに関係なく沖繩の民族としての誇りをかけた粘り強い活動

が住民全体に広がっていったというものでした。講師は昨年に続いて琉球大学名誉教授の武藤清吾さんに「沖繩の今と新たな軍拡の動き―南西諸島を中心に(第二弾)―」と題して学習講演をしていただきました。

琉球王国の歴史から紐解き、沖繩県として東南アジア諸国と平和外交を継続してきた「沖繩のこころ」について、今の辺野古新基地建設の現状、南西諸島と九州各県に自衛隊の施設が着々と作られている事、沖繩の政治家瀬長亀次郎氏の功績など、幅広く「不屈」の沖繩の心を熱く語っていただきました。

ウクライナや、ガザの惨状が毎日報道されることも何か意図的なマスコミの誘導を感じるのには私だけでしょうか。「新しい戦前」に

ならないように、未来の子どもたちのために今大人が改めるべきことをしなければなりません。

